



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

2023年2月17日

株式会社アイシン

国立大学法人北海道大学

アイシンと北海道大学が 産業創出講座「アイシン北大 R&D ラボ」を開設

～カーボンニュートラル実現に向け、触媒研究で産学連携～

株式会社アイシン（愛知県刈谷市、取締役社長：吉田守孝）と国立大学法人北海道大学（北海道札幌市、総長：寶金清博）は、バイオマスやCO₂の資源化を目的とした触媒研究を包括的に行う産業創出講座「アイシン北大R&Dラボ」を北海道大学 触媒科学研究所内に開設しました。北海道大学の学術的知見と、当社の環境技術を融合し研究を進めることで、社会のカーボンニュートラル実現に貢献していきます。

産業創出講座は、北海道大学が企業等と共同研究を実施、新産業の創出と事業化を目的とした制度です。今回設立した「アイシン北大R&Dラボ」では、カーボンニュートラル社会の実現に向け、バイオマスやCO₂を有用資源として創製していくことを狙いとします。具体的には、計算化学を駆使することにより、高い選択性で分子変換可能な新規の触媒開発及び触媒反応の創出を行うことで、バイオマスやCO₂の高効率な資源化を目指していきます。

【アイシン北大 R&D ラボ 概要】

正式名称	アイシン北大 R&D ラボ
目的	バイオマスや CO ₂ の資源化を目的とした触媒研究
期間	2023年1月1日 から 2025年3月31日まで
所在地	北海道大学 触媒科学研究所
研究統括	福岡 淳 教授（北海道大学触媒科学研究所）

【アイシンのカーボンニュートラルへの取り組みについて】

当社は、「動力源・熱源・無駄レス」、「クリーンエネルギー」、「廃棄物ゼロをめざした資源循環」の3つの軸で取り組みを推進、生産カーボンニュートラルを2035年までに達成します。さらに、2040年には地球環境と人に優しいゼロエミッション工場を実現します。

アイシンは、経営理念に掲げる「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」を軸に、クルマによる移動だけでなく、人の心をも動かすようなあらゆる移動体験により、世界中のお客様に感動をお届けし、笑顔になってもらうことに挑戦しています。

●参考

- ・アイシンニュースリリース「アイシン サステナビリティ説明会 2022」を開催

URL: <https://www.aisin.com/jp/news/2022/005796.html>

- ・アイシンテクノロジー カーボンニュートラルへの取り組み

URL: <https://www.aisin.com/jp/technology/cn/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社アイシン 広報部 担当：山越、牧野

TEL：0566-24-8232

国立大学法人北海道大学 触媒科学研究所 教授 福岡淳

TEL：011-706-9140 fukuoka@cat.hokudai.ac.jp

(配信元) 国立大学法人北海道大学社会共創部広報課

TEL：011-706-2610 jp-press@general.hokudai.ac.jp